



箏奏者 **明日佳**

1st Solo Album

「花緑青」

HANAROKUSHO

2021.7.30 OUT デジタル
リリース

- M1. 花緑青
- M2. 柿渋色の夜染め
- M3. 東雲に溶ける
- M4. Bitter Rain
feat.Ryota Nozaki(Jazztronik)
- M5. 花緑青に足拍子

伝統芸能・クラシック域を打ち開く、
日本の美しき「【Traditional to Mode】ミュージック」の誕生！

癒しも躍動も込め、箏曲界の新進気鋭革命児「明日佳」が放つ、
初のオリジナルソロアルバム、7月30日リリース。

「M1. 花緑青」Music Video では、アメリカと日本に拠点を持ち
国内外で高い評価を集め続ける **映像監督：中根さや香** 氏が監督を務め、
ファッション・アート・ストリート界を席卷するスタッフが集結。
「M4. Bitter Rain」では **音楽プロデューサー：Jazztronik 野崎良太** と
コラボレーションを展開！

■ 楽曲情報 ■ 全曲作曲：明日佳

M1. 花緑青

和色「花緑青」をモチーフに。MV 該当作品。M5. 花緑青に足拍子のショートバージョン。本アルバムの
プレリュードとして、すべての人に内在する「生きづらさ」、そして求める「癒し」、向き合う「躍動」を表現。

M2. 柿渋色の夜染め

和色「柿渋色」をモチーフに。柿渋色＝忍者を表現している（江戸時代の忍者の装束は柿渋色）。
忍者が夜染め（世染め）を行う姿、その様子をもとに「社会との対峙」を表現した作品。

M3. 溶ける東雲

ニューヨークを中心とした海外生活を送る中で誕生した本作。固定概念やルールに縛られた箏業界、そして自分の
価値観を溶かしていく様々な出会いや色鮮やかな日々の中で、改めて日本（東の空）が溶けていくことを願った作品。

M4. Bitter Rain feat. Ryora Nozaki (Jazztronik)

2016年に出会い、Jazztronik 名義での楽曲リリースやライブ等に度々参加を重ねてきた縁から生まれた
野崎良太とのコラボレーションソング。苦い思いこそ、時が過ぎれば強い光を放つ。次第に強まる雨と光の表現。

M5. 花緑青に足拍子

処女作。少女から大人になっていく10代の女の子を描写。その凹凸化した精神の激しい移ろい、芽吹き、甘酸っぱさ。
それらを様々な技巧を駆使した長作。「女性」というジェンダーの持つ美しさを表現。



箏奏者 作曲家 明日佳

1989年 東京都 目黒区生まれ。

「箏曲・邦楽界の革命児、若手屈指の超絶技巧主」と賞賛され、巧みな速弾きを得意とする。

オリジナル楽曲の制作・作曲・演奏を基本姿勢として貫いており、既成曲のカバー演奏はほとんど行わない。

常に「Traditional to Mode」をコンセプトに掲げ、邦楽・古典を確固たる礎にしながらも邦楽シーン・流派にとらわれずオリジナリティを追求し、ポップス、Jazz、ダンスミュージック界など国境を超えて世界中の様々な音楽シーンで活躍するミュージシャン・アーティスト・パフォーマーとのコラボレーションを積極的に行なっている。

また、その活動の域は純邦楽・音楽業界のみにとどまらず、芸能界、ファッション、アート、社会文化活動などのシーンにおいても幅広いコネクションを持ち、世界中から多側面でオファーの絶えない、まさにジャンルレスかつオリジナリティ溢れる稀有な箏奏者である。

2013～2016年間には、数々の国賓公賓への献上演奏や日本国と他国の国交正常化イベント等に携わると共に、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、オーストリア、アルメニア、エストニアにてソロやコラボワークで公演。2018年にはファッションイベント、フランス「パリコレ」に出演。ランウェイショーでのライブ演奏に抜擢。また同年にはニューヨークで集中的にライブ活動の展開をスタートする。

2021年、渋谷109主催「SHIBUYA PRIDE MONTH」のモデルに抜擢。また、「サステナブルな箏業界の構築」をミッションに掲げ、「吉崎箏派」を創設、副代表に就任。箏業界の可視化や風習慣例改革、後進育成、コンテンツマネジメント等のプロデュースワークも積極的に行っている。

(株)ドリームファクター所属 生田流吉崎箏派副代表 東京都目黒区邦楽連盟 理事
ビートメイカーとのコラボレーションプロジェクト「YY」としても活動している。

■主なコラボレーションアーティスト：

Jazztronik (Japan)、Monday Michiru (New York)、Taku Takahashi (m-flo / Japan)、Quick Style (Norway)、etc

■主な出演履歴 (イベント&メディア)

【イベント】東京ミッドタウン10周年アニバーサリー (2017)、フランスパリコレコレクション (2018)、DAY BRAKER (2018)
東京レインボープライド (2018、2019)、World Pride (2020)

【メディア】テレビ東京 世界!ニッポン行きたい応援団 (2019)、雑誌Tokyo Weekender 表紙 (2020)、渋谷109 モデル (2021) etc.